

～最終章～

Go for it !!

豊中市立第五中学校
第62期 第3学年
学年通信第29号
2015年12月7日



2学期期末考査 講評

2015年を締めくくる定期考査。皆さんいかがでしたか。納得のいく結果となりましたか。私立入試本番まであと2ヶ月ほどとなり、少しずつ入試に近づいているという緊張感が漂っているように思います。今回の5教科をしっかりと振り返り、家庭学習の質を高めていきましょう。自分が向かうべき目標を再確認して、前を向いて頑張っていきましょう。

【英語】

今回の期末考査は、出題範囲が狭かったのでテスト勉強しやすかったと思います。その分、前回の中間考査より点数がアップした人が多かったのではないのでしょうか。「日々の授業」「日々の課題」にまじめに取り組んだ成果が発揮されたのではないのでしょうか。

大問1・2・3はリスニング問題でした。公立高校入試過去問題より出題しました。毎回「リスニング問題は難しい」という声がよく聞かれます。テスト返却時に、リスニング対策の方法を伝授しました。「ただ単に聞いて終わり」ではなく、「本文の音読+追っかけ音読」を何度も繰り返すところまで完了しなければなりません。リスニング力をつけたい人は必ず実践してみてください。今からやれば入試本番に間に合います。大問4・5・6・7は文法問題でした。英作文・書き換え・日本語訳・4択、どれをとっても入試に欠かせない内容です。間違えたところについては、必ず見直し・やり直しをやってください。今の時点で自分が理解できていない箇所を再確認して、復習していきましょう。大問8は教科書本文問題でした。ここで点数が伸びなかった人は「日々の音読不足」に尽きます。いつも申し上げていますが、「教科書の内容(英文・英単語)」は英語学習の基礎です。何度も何度も音読して頭の中にしみ込ませてください。大問9は長文問題でした。長すぎず、短すぎず、このくらいの長さの英文をスラスラ読めるようにしていかなければなりません。長文問題にまず慣れることから始めましょう。私立入試本番まであと2ヶ月ちょっと。やるべきことを一つずつコツコツとやっていきましょう。応援しています。





【理 科】

今回はエネルギーの分野のみからの出題でした。1、5の（ ）を埋める問題では、前後の言葉に注意して答えましょう。2の力の合成の作図は良くできていました。力の分解の作図は、ポイントを確認して確実にできるようにしましょう。3の斜面の問題では、必ず重力を2つの力に分解して考えていきますので、覚えておいてください。4の問題で目盛りを読み取る際には、物体のどこを見るのかきちんと決めておきましょう。各区間の平均をとってグラフを書く場合には、各区間の中間に点をとってグラフを書くので、覚えておいてください。6の問題では道具として動滑車が使われているので、力の大きさが1/2倍、物体を引く距離が2倍になることに注意して計算を進めましょう。7の問題では、木片の移動距離、小球の高さ、小球の質量が比例の関係にあることを利用して問題を解いていきます。別解もありますが、まずはこの内容を理解しましょう。8の問題では、力学的エネルギー保存の法則を前提に考えてください。9～12の問題では、特に日常生活に関わりの深い内容ですので、普段から意識高く生活をしていきましょう。

今回は、これまでよりもテスト前に力を入れて勉強していた人が多くいました。すぐに結果につながらなかった人も、継続することが大切です。投げ出さず、次に向けて努力を続けていきましょう。もちろん、普段の授業を大切に、1日、1時間を過ごしてください。がんばれ、62期！！

【社 会】

公民的分野のみでの出題で、内容的には生存権などの基本的人権に関する単元から平和主義、そして地方自治までの内容でした。憲法の重要条文やノートの内容をしっかりと見直せた人を中心に成果がよくでたのではないかと思います。三権分立の関係についてもよく理解できていましたが、今後は国会・内閣・裁判所の詳しい学習項目も増えますので要注意。一方、衆議院の選挙制度・憲法9条の内容・憲法25条に伴う日本の社会保障制度のしくみ・直接請求権の種類と区別など、今後も注意してほしい項目理解が不十分だった人もいますので、今一度4回目の実力テストに向けて復習しておきましょう。

最近は一握りの人たちを除いて、本当に授業によく集中し、発言や発表なども前向きになってきました。またノート提出においても、工夫してみようとする意欲が感じられるものが眼に見えて増えてきました。大変頼もしく感じています。第4回実力テストや学年末考査など、校内で実施するテストもあとわずか。入試も間近です。やるべき学習とするべき行動の優先順位を日々確かめながら、一日一日を大切にすごしていきましょう！

【数 学】

とうとう3年生の2学期の期末テストが終わってしまいました。時間が経つのは本当に早いです。その今回の期末テストは、第3回の実力テストの結果同様、日々の頑張りが結果につながっている人が多かったように思えます。今後も実力テスト・定期テストが続きますので、まだまだ気を引き締めて頑張っていきましょう！

採点をしていて気になったところがあったので、伝えていこうと思います。[3]ですが、問題集にも同じような問題があったと思います。1次関数と2次関数の比較のところ、そこに反比例のグラフを入ただけで、正答率がガクッと下がってしまいました。特に(2)の正答率が低かったです。問題構成としては、大半が「相似な図形」で、そこで点数を稼いでいる人が多かったかなと思います。[4]～[6]のように、相似条件と対応順に気を付ければ、解けた問題だったと思います。[7]の作図は半分以上の人が解けていました。これからも作図の問題は、「平行・直角・等しい」マークを付け忘れないようにしてください。また、「相似な図形」の問題を解くポイントとしては、『相似な図形の基本型（合体型・8の字型）』を見つけることです。[8]，[9]のような問題は典型的な問題なので、解けなかった人はよく復習してほしいと思います。[11]のような問題は、入試によく出題されるような問題です。先ほど『「相似な図形」の問題を解くポイント』を書きましたが、この問題では、相似な図形の基本型が見つかりません。そういうときには、自分で作ってあげましょう。ただし、自分で勝手に作っているの、それが本当に正しいかどうかを確かめてから使うようにしてください。[14]～は関数の問題です。[15]は関数の問題の中でもよくできていました。ただ、[14](2)，[16]の正答率は非常に低かったです。[14](2)は「 π 」を付け忘れるというケアレスミスをしている人が数人見られました。とてももったいないことをしているので、見直しをきちんとしましょう。[16]は、高校入試にも出題されるレベルの問題です。[16]のような問題を解けるようになれば、自分の夢に近づくことができると思います。小問3問ありましたが、せめて(1)は9割の人に解けるようになってほしいです。

残りのテストもあと実力テスト1回、定期テスト1回だけとなりました。そして、それが終われば、入試本番となります。数ヶ月というのは、あっという間に過ぎてしまいます。高校3年間を楽しく過ごすのか、それともしんどい思いをして過ごすのか、というのはこの残りの数ヶ月で決まると思います。残りの数ヶ月は、今までサボっていた人も頑張ってみませんか？これからのみなさんの頑張りにも期待したいと思います。



【国語】

今回は、文法の助動詞を出題しました。活用形の意味がわかっていない人が多くいました。もう一度復習しましょう。小説はよく出来ている人が多くいました。文で答える問題は苦手とする人が多くいますが、必ず答えるようにしましょう。古文は、内容理解の出来ていない人が多くいました。暗唱しながら、イメージを頭にふくらませて想像しながら読みましょう。

読解力がなくて嘆いている人がいます。何度も声に出して暗記できるくらい教材を読みましょう。できるよーがんばれ62期一応援していますー！！